

ゆきどけ
しらうめ

5級 田畑ももか

ゆきどけ
しらうめ

6級 高木 桜

まるい月が
空にひかる。

3級 内村 心春

まるい月が
空にひかる。

4級 高田 倫太郎

まるい月が
空にひかる。

5級 三ほ こうた

まるい月が
空にひかる。

6級 さかもとこうすけ

晴れた朝は
気もちがよい。

三段 今村 京業

晴れた朝月は
気もちがよい。

準三段 吉本 なみ

晴れた朝は
気もちがよい。

二段 岡本 奏汰

晴れた朝は
気もちがよい。

準二段 小野 叶汰

晴れた朝は
気もちがよい。

初段 西づかまほ

寒さに負けず
体を動かそう。

準四段 平原 葵衣

寒さに負けず
体を動かそう。

三段 松木 寧音

寒さに負けず
体を動かそう。

準三段 高田 楓花

寒さに負けず
体を動かそう。

二段 村上 陽真

寒さに負けず
体を動かそう。

準二段 山下 碧大

校庭の花だんに
球根を植えた。

準四段 岡崎 莉亜

校庭の花だんに
球根を植えた。

三段 太田 楓

校庭の花だんに
球根を植えた。

準三段 小寺 志保

校庭の花だんに
球根を植えた。

二段 内田 結菜

校庭の花だんに
球根を植えた。

準二段 布施 柚季

春休みに九州へ家族
旅行する予定だ。今
からとても楽しみだ。

四段 木村 鈴愛

春休みに九州へ家族
旅行する予定だ。今
からとても楽しみだ。

準四段 榮 凜夏

春休みに九州へ家族
旅行する予定だ。今
からとても楽しみだ。

三段 小川 実桜

春休みに九州へ家族
旅行する予定だ。今
からとても楽しみだ。

準三段 芝辻 初菜

春休みに九州へ家族
旅行する予定だ。今
からとても楽しみだ。

二段 小川 かり乃

六年間の思い出を胸に
小学校を卒業する。さあ
新たな未来へ出発だ。

四段 森脇 光琉

六年間の思い出を胸に
小学校を卒業する。さあ
新たな未来へ出発だ。

準四段 北裏 愛

六年間の思い出を胸に
小学校を卒業する。さあ
新たな未来へ出発だ。

三段 野村 菜緒

六年間の思い出を胸に
小学校を卒業する。さあ
新たな未来へ出発だ。

準三段 寺田 千花

六年間の思い出を胸に
小学校を卒業する。さあ
新たな未来へ出発だ。

二段 乙川 希衣

人には異なる考えや価値観
がある。他人の意見に耳を
傾け、お互いを尊重しよう。

準六段 今吉 姫菜

人には異なる考えや価値観
がある。他人の意見に耳を
傾け、お互いを尊重しよう。

五段 中澤 実咲

人には異なる考えや価値観
がある。他人の意見に耳を
傾け、お互いを尊重しよう。

準五段 小西 春

人には異なる考えや価値観
がある。他人の意見に耳を
傾け、お互いを尊重しよう。

四段 藤本 陽士

人には異なる考えや価値観
がある。他人の意見に耳を
傾け、お互いを尊重しよう。

準四段 林 咲羽

活字を沢山読み、目上の人
と話す機会を増やし、正し
い言葉遣いを身に付けよう。

準六段 渡 大希

活字を沢山読み、目上の人
と話す機会を増やし、正し
い言葉遣いを身に付けよう。

五段 小林 優花

活字を沢山読み、目上の人
と話す機会を増やし、正し
い言葉遣いを身に付けよう。

準五段 岡野 夏美

紅白に美しく咲き、馥郁と
香る梅の花。万葉集をはじめ
多くの和歌に詠まれた。

準六段 畑 麗那

紅白に美しく咲き、馥郁と
香る梅の花。万葉集をはじめ
多くの和歌に詠まれた。

五段 山本 由

紅白に美しく咲き、馥郁と
香る梅の花。万葉集をはじめ
多くの和歌に詠まれた。

準五段 田滝 志保